

市長との約束 2025



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

世界農業遺産推進監

安部 祐輝

約束内容	世界農業遺産とSDGsの推進
達成目標	・「南原穴堰」が世界かんがい施設遺産に認定、さらにR7～R9の3年をかけ、世界農業遺産の上流施設である「南原穴堰」を拠点にツーリズムモデルを確立します。 ・ネイチャーポジティブに関し、化女沼のラムサール条約登録20周年イベントで市内外で価値の再認識を図り、「旧品井沼周辺ため池群」「沢田上地区の居久根・周辺水田」の2エリアが、環境省「自然共生サイト」に認定されたことで、市内の生物多様性の保全が自発的に進む環境を推進します。 ・世界農業遺産と連動するSDGsについて、市民・企業等の積極的な関わりや行動に繋げ、ネイチャーポジティブの推進を図ります。
約束内容	グリーンな農畜産業の振興
達成目標	・みどりの食料システム戦略とも同調し、環境負荷低減及びスマートな「グリーンな栽培」を推進し、有機JAS認証米の生産拡大と理解増進、中山間地での特産物の栽培、地域ブランド『ささ結』の生産強化を関係機関と連携推進します。 ・園芸振興強化のため、企業誘致を推進します。また、流域治水に係るグリーンインフラを活用した「田んぼダム」を一層普及推進します。
約束内容	『大崎ジビエ』の普及と、林業振興の推進
達成目標	・有害鳥獣対策を強化し、捕獲対策・侵入対策・地域環境対策・ジビエ利用の4本柱で対策を推進し、『大崎ジビエ』については、ジビエ処理加工等施設をフル稼働できるよう、ジビエハンターや関係機関と連携強化するとともに、鳴子温泉郷や飲食店、加工業者等と連携し、大崎ジビエの魅力ある食を普及します。 ・大崎市森林ビジョンに基づき林業振興を推進し、カーボンニュートラルの実現に向け、森林環境譲与税を活用した森林整備の推進や、市民の森づくりを拡大し、さらなる森林保全の理解醸成を図ります。